

不具合は何故起こるのか(第2版)

目次

第1章 雨水の浸入

I. 防水テープの施工不良	4
II. 防水紙の施工不良	6
III. 取り合い部の施工不良	7
解説① 外壁通気構法はなぜ室内への雨水の浸入を防ぐか	10
参考① 通気胴縁の必要くぎ保持力と材厚	11

第2章 シーリング切れ

I. 三面接着、目地深さ不足によるシーリング目地やせ	12
II. 不良シーリング材の使用による凝集破壊	12
III. シーリング目地の界面はく離	13
IV. シーリング材のふくれ、発泡	14
V. シーリング目地表層部の劣化	14
解説② シーリング目地は接着と伸び縮みが命	15
解説③ シーリング目地の界面はく離の原因	15
参考② シーリング工事における留意事項	16
参考③ 建築用シーリング材とサイディング用シーリング材	18

第3章 クラック

I. くぎ打ちの端あき寸法不足によるクラック	19
II. 開口部まわり切り欠き部クラック	20
III. 下屋取り合い部三角切れ込み部および小幅物のクラック	20
解説④ さまざまな要因で生ずるクラックや割れ	22
参考④ 一般的なクラックの補修方法	25

第4章 反り・変形

I. 2×4工法の金物の変形による反り	26
II. 胴縁の変形による反り	27
III. 接合金物による反り・変形	28
IV. くぎ留め不良による反り・変形	29

第5章 凍害

I. 屋根軒先と外壁の取り合い部の凍害	30
II. 下屋と外壁の取り合い部の凍害	31
III. 一般部の凍害	32
参考⑤ 省エネ基準別・断熱材の必要厚さ	33
IV. 開口部まわりの凍害	34
V. 土台部の凍害	36
VI. 換気口まわりの凍害	37

第6章 変色

I. 溶剤等でのふき取りによる白化	38
II. 補修塗料の経年による目立ち	39
III. シーリング材中の可塑剤の染み出しによる変色	40
IV. 経年によるチョーキング現象	41
解説⑤ サイディングの塗り替えについて	42

第7章 汚れ

I. シーリング材の薄層白化	43
II. シーリング目地汚れ防止剤による変色(艶ムラ)	45
III. 藻(苔)・カビの付着	46
解説⑥ 外壁に見られる藻・カビの発生と除去	47

第8章 その他

I. 保管時の雨ぬれによる板の曲がり現象	48
II. 結露ムラ(ヒートブリッジ現象)	48
III. 金具上のスライド	49

第9章 メンテナンス

I. お施主様ができる点検(日常点検)	50
II. メンテナンススケジュール	52
III. 住まいの点検・補修記録	52